

「かごしま・島交流を話しあう会」 発足のお知らせ

薩南諸島の与論島、沖永良部島、奄美大島、屋久島、種子島で、都市と地方の交流活動に取り組んでいる民間団体が集まって、12月13日、「かごしま・島交流を話しあう会」が下記のように設立されましたのでお知らせいたします。

記

1. 本会の趣旨

田舎暮らしブームの中、自然の中での暮らしを望む若い世代や団塊世代の地方回帰が見られ、全国の地域・自治体は移住者獲得に知恵を競っています。少子高齢化社会の到来とともに、過疎化に悩む地方にとって都市部住民を呼込む「移住・交流」促進活動の必要性が高まっています。

日本列島の南端に位置する鹿児島県は、地理的条件や独特の歴史・文化、豊富な食材など多くの地域資源・観光資源に恵まれており、とりわけ薩南諸島など島嶼部は、“自然豊かな暖かい南の島”のイメージがあり、多くの人々が訪れたいと思う憧れの地となっています。

私たちは、まず島嶼部の奄美地区と熊毛地区でまとまって「移住・交流」をアピールできないかと考えました。集まれば大きなエネルギーとなり、低コストで高効果を望めるからです。また、鹿児島県は、自治会・ボランティア団体など多様な主体と行政が協力する「共生・協働」を推進しています。奄美と熊毛においても、自治体・NPO等団体・企業・市民などが連携できれば大変大きな力になるのではないかと考えられます。そのため私たちは、関係者が広く集って話し合える“場”が必要と考えました。そして、話し合いを進めるために、動きやすい任意の集まりである「かごしま・島交流を話しあう会」を設立しようとなりました。将来、地域住民や各自治体を巻き込む動きに発展できればと願っています。

2. 設立参加団体（順不同、カッコ内は主な活動拠点）

- あまみんちゅドットコム（大島郡瀬戸内町及び東京都渋谷区）
- えらぶ移住支援センター（大島郡和泊町及び横浜市保土ヶ谷区）
- ヨロンピア計画実行委員会（大島郡与論町及び東京都豊島区）
- 種子島U・Iターンサポートセンター（熊毛郡南種子町）
- NPO 法人屋久島移住ネットワーク・緑の風（熊毛郡屋久島町及び東京都千代田区）

3. 今後の活動予定

本会の当面の目標は、まず、定期的な話し合いの場を持つことです。鹿児島県をはじめ多くの自治体関係者が、本会の趣旨にご理解を示してくださっていることもあり、話し合いの場には、設立団体から発して各地域へ広く参加を呼びかけたいと思います。

次に、東京で行われている「かごしま移住・交流ワークショップin遊楽館」（鹿児島県主催）や「アイランダー」（国土交通省他主催）などのイベントで、奄美・熊毛をまとめて紹介することです。定住につなげるためには長期滞在・二地域居住・各種体験などの交流活動が特に重要なことから、来島を促す目的の観光案内も同時に行います。

本会は、「共生・協働」を実践しながら、「移住・交流・観光」の促進活動を進めていきたいと思っています。地域の個性を尊重しながら、できるだけ自由にオープンに本会を運営できればと思います。来春には、「かごしま・島交流」のホームページを設ける予定もあります。なお、本会の「設立趣意書」の全文は次のWebサイト(<http://midorinokaze.iju.jp/>)に掲載してありますのでご参照ください。

4. お問合せ・連絡先

NPO 法人屋久島移住ネットワーク・緑の風（担当：杉浦）

〒891-4403 鹿児島県熊毛郡屋久島町原914番地 TEL:080 5485 1440

E-mail: midorinokaze@iju.jp URL: <http://midorinokaze.iju.jp/>